報

町

町村の購読料は会費 の中に含まれております。

毎週月曜日発行

随

想

塩原村の変遷

福島県北塩原村長

小

椋 敏

(10)

情

報

村Nav

・フォーラム

暮らしやすさ」

が実感できる持続可能なまちづくり=広島県海田町

政

策

自主防災組織等の地域防災の人材育成に関する検討会について………

発行所 全国町村会 〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号: 電話03-3581-0486 FAX03-3580-5955 武居丈 二: 定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110-8-47697 http://www.zck.or.jp



放牧制限をめぐって

刊少年サンデー』で昨年まで連載され、テレ 動物福祉の観点を取り入れた放牧豚で起業す 験した若者が未知の農業を経験するなかで、 ビアニメや映画にもなった話題の作品だ。 るというストーリーである。 台は北海道の農業高校。さまざまな挫折を経 舞

家数に占める割合は3%とまだ少ないもの の人気が高い。以前は放牧と言えば牛だった 非農家出身の新規参入者)の間で最近、 涯が送れるような飼育方法) のひとつとして位置付けてきた。 から広がるだろう。農水省自身 ている。日本でも、 イルは消費者のニーズともあいまって、 畜のストレスをできるだけ抑え、 ヨーロッパでは、アニマルウェルフェア(家 薬剤に頼らず自然に近い形で育てるスタ いまでは豚も増えてきた。 畜産を目指す若者 が一般的となっ 全国の養豚農 健康的な牛 銘柄豚肉. (特に 放牧

放牧制限を打ち出した(「大臣指定地域にお 感染拡大を防止するためというのが理由だ 養を中止すること」)。 豚熱やアフリカ豚熱の 衛生管理基準」の改正案に、 ところが農水省はこの5月、 放牧場、 パドック等における舎外飼 唐突に牛や豚の 家畜の 「飼養

コモンズ代表・ジャーナリスト

のほうが感染しやすいというデー が、 防疫と放牧の両立は可能である。 多くの専門家が指摘するように、 大岩 江礼

タはない。

放牧豚

正於

章を

『銀の匙』という漫画をご存じだろうか。『週

耕作放棄地が解消でき、草地・森林を含む農 方としても有効性が高い。 地を低コストで維持できる。 掘り起こして土を肥やす。増加し続けている 放牧された豚は生理的欲求に従って地 国土保全のあり 面

れていない」「経営に大きな影響を与える と反対し、動物愛護に尽力してきた女優の杉 する動きにほかならない。 を如実に示し、 重視してきた工業型近代畜産の根本的問題 れている免疫力をいかに高めていくかに逆行 応と同根である。 (隔離・薬剤投与・生き物としての家畜の軽視) 放牧養豚農家の多くが「科学的根拠が示さ 農水省のこの方針は、 鳥インフルエンザのときの対 新型コロナをめぐって問わ 効率化のみを

*本稿執筆後、農水省は方針を転換し、放牧を認めた。 世論の声を受け止めた対応を高く評価したい。

ている。それらを受けとめ、

方針自体を見直してほしい。

本彩さんはじめ、

消費者からも疑問が出され

拙速な導入を避

写真キャプション

(9)

(5)

(2)

稗ノ尾の眼鏡橋は、波佐見町内に唯 一残る"石造り双円アーチ橋"。明 治41年(1908年)に、焼き物の産地 である永尾・三股両郷を結ぶ橋か ら、陶石・焼物荷などの重量物を馬車で運搬するために石橋に架けかえ られた。平成2年の波佐見大水害の 際に被災し、現在の稗ノ尾河川公園内へ移設・復元された。春には眼鏡橋と共に、桜を楽しむことが出来る。 町

自主防災組織等の地域防災の 対育成に関する検

消防庁 国民保護·防災部 地域防災室

kento/kento/2019/ (https://www.fdma.go.jp/singi 行い報告書をとりまとめた。報告書 キュラム等の作成について、検討を 等の育成に資する教育訓練のカリ を開催し、自主防炎組織のリーダー

(全文)は当庁ホームページに掲載

している。

検討会に至った背景

関する法律」を踏まえ、平成28年度 中核とした地域防災力の充実強化に べきであるとされたところである。 成するとともに、その普及を進める 教育訓練のカリキュラムや教材を作 ダー等のニーズに対応した標準的な 書において、国は、自主防災組織のリー ることを目的に、有識者からなる検 図るための支援方策について検討す に自主防災組織等の活動の活性化を 討会が設置された。この検討会報告 平成25年度に成立した「消防団を

> 8回にわたり検討会を開催してきた。 それを受けて、平成30年8月から

3 検討会の概要

を行う地方公共団体の現地調査など 訓練の実施状況のアンケート調査 び「研修教材」を作成した。 キュラム」、「研修プログラム例」及 ることを想定した「教育・訓練カリ 自主防災組織を育成する際に活用す を実施し、市区町村等の担当者が 決に向けて、自主防炎組織の教育 や、人材育成に関して先進的な取組 本検討会では、こうした課題の解

[資料1~4参照]

4

研修教材等の活用

実情に応じて、拡充、追加等を施し を活用していただくことや、 練カリキュラム」や「研修プログラ るとともに、 体に報告書等の送付について周知す 令和2年4月10日に、 「研修教材」の全部又は一部 本報告書の「教育・訓 地方公共団 地域の

ている。 活動への参加者の不足などの課題を 抱えている組織が少なからず存在し なるリーダーの担い手不足や、 自主防災組織では、 活動の中心と

討会」(座長:室﨑益輝(兵庫県立 等の地域防災の人材育成に関する検

まで、8回にわたり「自主防災組織

平成30年8月から、

令和2年3月

はじめに

大学大学院減災復興政策研究科長





研修教材案を活用した研修会の様子 (令和2年2月3日函館市)

ることなどを

通じて、 等へ

自主防災組織

た研

修用

教材

より

発展させ

話:03-域防災室 防 庁国民保護 5253-7561

防災部

がることを期待してい 地 る。

ダー の担当者や自主防災組織のリー けに実施する予定である。 用していくための研修会を、 ム例し 訓練カリキュラム」、 等に対する の成果を全国に周知する予定である。 講師を派遣するなどの支援をし、 の構成員等向けに実施する研修会に 共団体の自主防災組織等の担当 ころであ を担える方が地域に多数育つことに スキルア この研修会を受講した地方公共団 職 ま (アドバイザー) 等、 真 市区町村の職員だけでなく、 修教材等を活用した取組を通じ た 自主防災組織等の活動が活件 当庁 、ップが図られ、 消防団員、 域防災力の充実強化につな 多様な方々の講師としての 「研修教材」 層の支援を依頼したと ~ は 今 地域の防災リ が自主防災組織 年 研修プログラ 度、 また、 を有効に活 併せ 地方公 講師 タ 消 X

資料 1 自主防災組織等の地域防災の人材育成に関する検討会(概要)

検討の背景・目的等

自主防災組織等の活動の中心となるリーダー等の担い手不足など、自主防災組織等が抱える課題を克服し、活動の活性化を図る ため、自主防災組織等のリーダー等に対するカリキュラム・教材の作成など、人材育成の方策を検討することを目的として、平 成30年8月、防災に関する学者経験者等を委員とした検討会を設置し、地方公共団体が行う自主防災組織等の人材育成を支援す るための実務的な検討を進めてきた。

検討事項

自主防災組織等のリーダー等に対する標準的な教育・訓練のカリキュラム等に関すること

(敬称略)

座長 室﨑 益輝(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長)

委員 吉川 肇子 (慶應義塾大学商学部教授)

洋司(一般財団法人消防防災科学センター研究開発部長兼統括研究員)

阪本真由美 (兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授)

永田 宏和(特定非営利活動法人プラス・アーツ理事長)

西藤 公司(一般財団法人日本防火・防災協会理事長)

宗片恵美子(特定非営利活動法人イコールネット仙台代表理事)

検討経過

○平成30年度

第1回平成30年 8月20日 第2回平成30年12月14日 第3回平成31年 1月31日 第4回平成31年 3月28日

○令和元年度

第5回令和元年 8月 7日 第6回令和元年11月11日 第7回令和元年12月9日 第8回令和2年3月19日

資料2 自主防災組織等の地域防災の人材育成に関する検討会報告書(概要)

自主防災組織のリーダー育成のための教育・訓練カリキュラム

- ・自主防災組織の育成に携わる担当者が、主に結成しはじめの組織や長期間活動していないような組織に対して、自主防災組織 のリーダーを育成するために活用することを念頭に置いて作成。
- ・自主防災組織の活動をする上で、学習することが望まれる項目を網羅的に記載するとともに、学習項目の体系等を一覧的に理 解できるよう、「カリキュラムの全体像」を記載。
- ・学習項目ごとに「学習項目の概要」、「学習のねらい」、「学習内容(メニュー)例」を区分けして記載。

研修プログラム例

- ・上記の「教育・訓練カリキュラム」の中から、研修プログラムを企画する際の参考として「研修プログラム例」を作成。
- ・結成しはじめの段階及び長期にわたり活動が行われていない組織を念頭に、
- 「1. 防災リーダーの役割/住民(構成員)の自助意識を高めるには」
- 「2. 災害から住民の命を守るには」
- 「3. 避難所の運営を円滑に進めるには」
- の3つのテーマを設定し、それぞれ半日程度の研修会を想定して作成。

研修教材

- ・上記の「研修プログラム例」に基づいた研修会を想定した「研修教材」を作成。
- ・座学だけではなく、ワークショップも多く採用。
- ・研修講師が、自主防災組織の活動状況や地域の状況等に応じて「研修教材」の内容を作り変えてもらうことを想定。

資料3 教育・訓練カリキュラム 目次

(第三種郵便物認可)

自主防災活動を行う上で前提となる事(A1)
1. 地域を理解する〈B1〉 1. 1. 多様な人達と共に生きる〈C1〉 1. 2. 地域づくりと防災〈C2〉 1. 3. わがまくりと地域)の災害発生のおそれ〈C3〉
2. 自主防災組織を理解する〈B2〉 2. 1. 自主防災活動の必要性〈G4〉 2. 2. 自主防災組織の役割等〈G5〉 2. 3. 地域をとりまく団体等との連携〈G6〉 2. 4. わがまち(地域)の地区防災計画〈G7〉
3. 地域の防災リーダーの役割を理解する〈B3〉 3. 1. 地域の防災リーダーの役割〈C8〉 3. 2. 仲間を増やす〈C9〉 3. 3. 性別にとらわれず地域防災に互いに協力して取り組む〈C10〉
4. 災害を理解する〈B4〉 4. 1. 災害発生のメカニズムと被害の種類〈C11〉 4. 2. 過去の災害事例と教訓の伝承〈C12〉 4. 3. 今後発生が懸念される主な大規模災害〈C13〉
5. わが国・わがまち(市区町村、都道府県)の防災対策を理解する <b5></b5>
災害への事前の備え <a2></a2>
6. 災害に備える <b8> 6. 1. 事前の備え<c16> 6. 2. わが家の安全対策<c17></c17></c16></b8>
7. 住民の防災に関する意識、知識を高める <b7> 7. 1. 住民の防災意識の向上<g18> 7. 2. 住民への防災怠識の首及<g19></g19></g18></b7>
おがまち(地域)の防災体制をつくる <b8> 地域の情報収集・伝達<c20> 北域の情報収集・伝達<c20> 北域が中心となった避難所運営体制(C21> 東記慮者の地域ぐるみでの支援体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22> 北域が中心となった避難所運営体制(C22) 北域が東域が東域が東域が東域が東域が東域が東域が東域が東域が東域が東域が東域が東域</c20></c20></b8>

0.4. 火告小フンテイトの文人体制、心抜励力体制(623/	20
9. 防災資機材を管理する <b9></b9>	29
9.1. 防災資機材の管理<624>	29
10. わがまち(地域)で防災訓練や講習会などを実施する〈B10〉	30
10.1. 防災訓練・講習会等の実施〈C25〉	30
災害への対応 <a3></a3>	32
11. 発災の直前・直後に命を守る〈B11〉	32
11.1. 災害時にとるべき行動(全般) 〈C26〉	32
11.2. 避難に関する情報の収集 <c27></c27>	
11.3. 安全な避難行動〈C28〉	34
11.4. 住民の安否や地域の被害状況等の情報の収集·伝達 <c29></c29>	
11.5. 初期消火活動 <c30></c30>	
11.6. 応急救護活動 <c31></c31>	
11.7. 救出·救助活動〈C32〉	37
12. 安心·安全に避難生活を送る〈B12〉	38
12.1. 避難所の開設·運営 <c33></c33>	
12.2. 在宅避難者への支援 <c34></c34>	40
12.3. 住民の健康を維持し、災害関連死を防ぐ <c35></c35>	40
12.4. わがまち(地域)での防犯活動 <c36></c36>	42
12.5. 災害廃棄物の処理 <c37></c37>	42
12.6. 行政と住民をつなぐ〈C38〉	43
12.7. 災害ボランティアの受入、被災地への応援協力〈039〉	44
暮らしと地域を再建するための取組み <a4></a4>	46
13. 地域基盤が復旧するまでを乗り切る〈B13〉	46
13.1. ライフライン等が復旧するまでの対応 <c40></c40>	46
14. 暮らしと地域の再建に取り組む <b14></b14>	46
14.1. 生活を再建するための支援〈C41〉	46
14.2. 住まいの確保 <c42></c42>	48
14.3. 地域復興への参画〈C43〉	48
別紙 1 カリキュラムの全体像	
別紙2 カリキュラム一覧表	
別紙3 自主防災組織のリーダー育成研修プログラム例	59

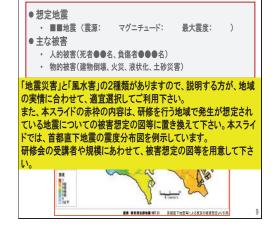
資料4 研修プログラム例(テーマ1)と研修教材(一部抜粋)

テーマ1 自主防災組織のリーダー育成研修プログラム例 ~ 防災リーダーの役割/住民(構成員)の自助意識を高めるには ~

【本稿報プログラムのねらい】

〇 当時間度の母音を選び、地域で自主的災害動に割り組し階や、住民の自由の設備を促進すらたがに最低限金要と考えられる知道とスキルとき
こいけることのできるプログラムです。
〇 まプログラムは、地域に成びにおい、地域的災リーゲーとして自主的災害患を行う上で対限の設備で理解することが遅まれる事項と、位民(自主
対策機能の機能が入れる。
「大きな、日本のでは、地域に成びにおい、地域の災リーゲーとして自主的災害を行う上で対限の返債で表することが遅まれる事項と、位民(自主
対策機能の機能が入れる。」との中心に関係したものです。
〇 海路のはこれの中心に関係したものです。
〇 海路のはこれの主意の実現と、「実際・心容等のはよのから、「実際・は、「は、日本の災」に関する基本と、「地域の災リーゲーの役割を
理解する」の主意の実現と、「実際・心容等の場上のから、「実際・選者とも、「現在の災」に関する基本と、地域を受け、「地域の災リーゲーの役割を
理解する」の主意の実現と、「実際・心容等の場上のから、「実際・選者とも、「現在の災」に関する基本から、シュ主要の実現に、「文学・心容等とない。
・ ※ 表ものが関するとして、「は、「ない」、「会長」には、「実際・などのどのよれる。「よれる」とは、「ない」とない。
・ ※ 表もので制度をして、「ない」に、「会長」には、「実際・などのできた」と対象と、「ない」には

ワークショップ・演習可 単元 単元の学習項目 (大項目) 単元の学習項目 (中項目) 各単元の学習内容 (学習項目の概要) 189 8 ハザードマップ等を活用し、地域に生じる被害をイメージ 地域を理解 する(81) 2 自主防災組 後を理解す 自主防災活動の必要性 (CA) 白主防災活動の必要性(自助、共助の重要性など)について学ぶ。 自主助災組織の役割等 対域に密着した防災組織である自主防災組織の目的、役割、組織の機能 及び体制、主要な活動内容等について学ぶ。 均域の防災リーダーの役 耐欠リーダーとして乗たす役割、リーダーシップとして心掛けたいことにつ 割(CS) ワークショップを通 じて、仲間を増やす 方法を学ぶ 多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくため に、住民とのコミュニケーションの回り方(植物、会話、調整)や、地域の防 切に関する人材の参模方法などについて学ぶ。 用筋膜、女性防火クラブ、食生素量・児童素質、社会福祉協議会等、地域 地域をとりまく団体等との で影響に強いている手機な主体の存在を理解するとともに、手腕をとおし でないて連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性につい でする。 自主防災組 機を理解す み(B2) 家具の転倒防止、食器頻等の落下防止、寝室の安全対策、門柱やブロッ ク媒の点練・補強、ガラスの飛動防止、消火器等の防火対策などの地震 に対する安全対策と風水害における事前の安全点検値所や土震等の浸 水対策など、わが家の安全性を高める方法について学ぶ。 消防庁の映像を用い て、わが家の安全対 策を学習 住民の防災意識の向上 地域の防災意識の向上ための平時からの駆続的な取り組みを適じた数 (C18) 者・訓練の方法について学ぶ。



■■市に想定されている地震の被害

【補足説明】

- 本スライドの赤枠の内容は、研修を行う地域で発生が想定されている地震の 被害想定の情報に置き換えて下さい。
- 自地域で想定されている地震(想定地震の名称、震源、マグニチュード、最大震度)と被害の概要を説明します。

町

いるところです。

皆さまのお手元に本稿が届く頃にど

の皆さまに外出の自粛等をお願いして 態宣言が出され、本町においても住民

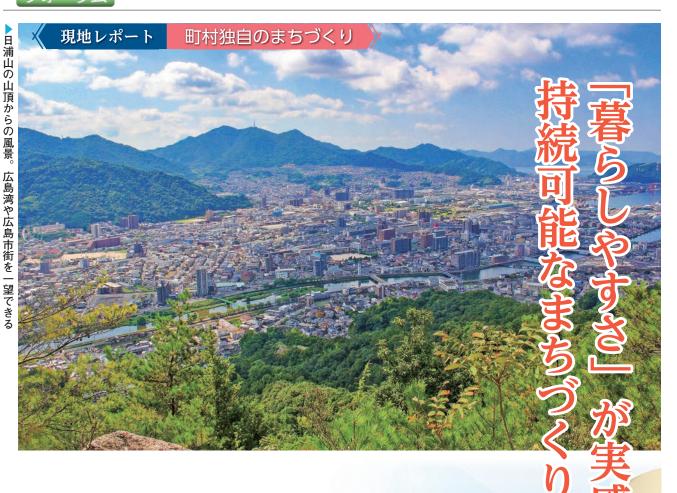
ウイルス感染症拡大防止のため緊急事

この原稿を作成している今、コロナ

からない中ですが、住民にもっとも近 のような状況になっているのか全く分

い行政である基礎自治体として、その責

5 2020年(令和2年)6月29日



取組について紹介をする機会をいただ

この度、

町村週報において海田町の

広島県広島市の東部に位置

き、感謝いたします。

町の概要

さんにも共通するところだと思います。 を読んでいただいている全国の首長の皆 任の重大さを痛感する日々であり、これ

みが続いてきたまち、~古代から現代まで、 海田~ 営

広島県海

海田町

広島県

はじめに

が楽しめます。 島市街、 時間ほどのハイキングで大展望の山頂 す非常にコンパクトな町です。 気の山です。 に立てることから老若男女を問わず人 いう標高340mほどの山があり、1 に囲まれています。北側には日浦山と 東西は、 本町は、 町の西側には海田湾が開け、 面積13、79㎞に、 街を取り囲む緑の山々の絶景 300m~600m級の山々 山頂からは、 約3万人が暮ら 広島湾や広 北側と

り流れ、海田湾に注ぐ川を瀬野川とい 楽しむ多くの方が訪れます。 間を通じて河川敷でのウオーキングを しめる人気スポットとなっており、 また、海田の国道2号沿いをゆっく 住民や近隣の方々が気軽に水と親

子を教えてくれます。中世以降は、主 に農村として人々の暮らしが営まれて 塚や古墳は、 町の歴史は古く、 古代から中世の海田の様 町内に点在する貝



▲宿駅の要職を勤めた旧千葉家住宅

日本人初のオリンピック てきました。 栄え、戦後も交通の要衝として発展し 西国街道が整備されると、 いましたが、江戸時代に入り、 、宿駅として 近世の

リレーの実施に向け準備を進めていま

雄記念館等を拠点に、

地であり、

金メダリストを生んだまち

リンピック競技大会・パラリンピック として選定され、 本町も聖火リレー実施市区町村の1つ 大のため延期となり、併せて聖火リ 競技大会は、コロナウイルス感染症拡 ころでした。 一の日程も再調整となりましたが 今年開催予定だった2020東京オ 準備を進めていたと

オリンピックの三段跳で日本人初の金 本町は、1928年アムステルダム

メダリストとなった織田幹雄氏生誕の

▲織田幹雄記念館(織田幹雄スクエア2階)

本年4月に開館した織田幹 町を挙げて聖火

いきたいと考えています。 形で東京五輪・パラリンピックを開催 感染症に打ち勝った証として、完全な コロナウイルス感染拡大防止に努めて (安倍首相) できるよう、 「今後、 人類が新型コロナウイルス 町としても

ストとバックチェック~ まちづくりの取組~バックキャ

う考え方があります。 バックキャストとバックチェックとい 私が大切にしている視点として

赤ちゃんが生まれるまち

海田

ウボラ」をご紹介します。 具体的な取組として、 「かいた版ネ

の心配事などの相談に乗っています。 を設置し、 機能を強化した『かいた版ネウボラ』 りに取り組んでいます。 族の方にも参加してもらう機会を増や 育士)が常駐し、妊娠中からお母さん 育てができるよう、町内の拠点施設の (保健師)や子育てコーディネーター(保 お母さんだけでなく、お父さんや家 本町では安心して、 家族みんなで子育てする環境づく 母子保健コーディネーター 楽しみながら子

録することができるスマホアプリを導 どもの健康診査などの結果を簡単に記 また、昨年度からは、妊婦健診や子 町からの情報をプッシュ型 一(送

かってどう進んでいくのか知恵を絞る 理想像をしっかりと描き、そこに向 巻く環境が厳しさを増す中にあって ら振り返って、今何をすべきかを考え という姿勢が非常に大切だと考えてい る方法のことです。我々自治体を取り 点に理想となる目標を設定し、そこか バックキャストとは、 未来のある時

据えながら、まちづくりを進めていく 再評価し、 と思います。 ことが今後ますます重要になってくる ことであり、 また、バックチェックとは、 今後の取組に活かしていく 過去と未来との両方を見 過去を



▲かいた版ネウボラ概要



▲ネウボラ活動風景(お父さん講座)

自治体で実施されていると思います で届けることができる仕組みをつくり 信者が受信者に通知をお知らせする) この「ネウボラ」の取組は、 多くの

策を積極的にやってきた成果であると

が上がっています。

これはネウボラ施

いくと考えています。

将来性のある持続可能なまちになって

こぼこがフラットになればなるほど

現在、

本町では0歳から4歳の割合

 $\triangle \Box$

面から言えば、

年代ごとので

事だと考えています。

思います。

7 2020年(令和2年)6月29日



▲海田町 住基人口と世帯の年毎推移

得られるかに大きく影響してきます。 まざまな角度から分析したものが表 例として、 (理解を得られるか、 見える化し 本町の人口 できるかどうかが、 行政への信頼を 推移等 をさ

みを確立していきたいと考えています。 に加えて、 はいわゆる「ハイリスクアプローチ と職員とがしっかりと信頼関係を築く 細かく対応することで、 ことが重要であると感じており、 ポピュレー 本町ではさまざまな相談等にきめ -ションアプローチ」 対象者全体に働きかける 利用者の 一の仕組 今後 方々

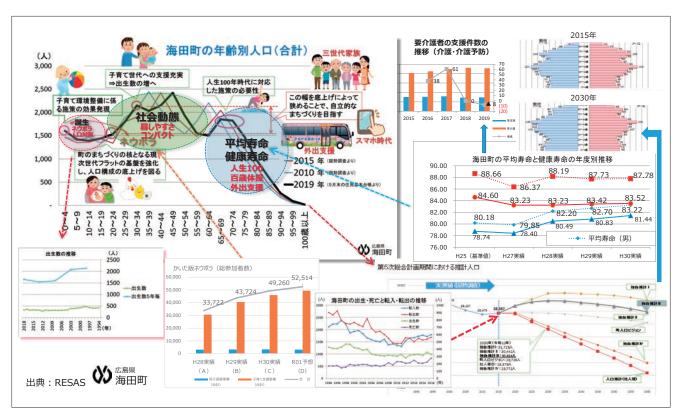
八口減少 問題と地方創生

> が生まれ、 ŧ を増やすには市町村間で取り合うより とって非常に大きな課題ですが 万人を割る見通しとなっています。 が続いており、 人口減少問題は、 方で、 域の強みを伸ばす中で、 育つ環境を整えることが大 広島県全体では、 2020年には280 我々基礎自治体に 人口減少 子ども

に日々議論しているところです。 支援はどうあるべきか、 そうした中で、 これからのネウボラ 職員ととも

今後の展開 ~情報の見える化

民の皆さんにわかりやすく示す 移を把握」しておくこと、 像を捉えること」、 分も多いのですが、 我々行政の業務には数字にできない部 いくことが必要ですが、 況に応じてさまざまな打つ手を考えて なってくると思っています。 る化)」ことが、 にしているのが「情報の見える化」です。 私自身も数字に基づいた説明を心掛 これからのまちづくりにおいて、 職員にも求めています。 今後ますます重 そして「数値 まず 私が1番大切 「数字で全体 そして もちろん (見え の推 一住 住



▲表1 海田町の人口推移等を多角的に分析した図表

ねて見ていくことで、次の打つ手が浮 のときの避難行動の状況等を示したの 員間でも共有できるようにしています。 明できます。こうしたデータは町の職 際にもしっかりとした根拠を持って説 かびあがるとともに、住民への説明の 介護者の状況など、複数のデータを重 もう1つの例として、先の豪雨災害 次の表2です。

率が総じて高いのです。ここからは が見えてきます 族も逃げるのではないか」ということ わかります。子どもがいる世帯の避難 子どもが逃げようとすれば、 これを見ると、3つの山があるのが 親や家

報

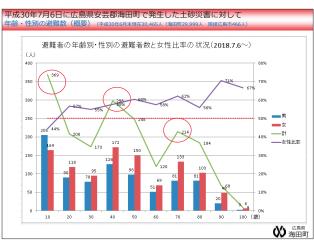


表 2 西日本豪雨の際の避難行動の状況等

町内の災害情報等の閲覧ページ(海田町公式HPより)

人□推移だけでなく、健康寿命や要



等のご協力をいただきながら、 は効果があると考えており ŧ さらに、 を流れる瀬野川の水位や気象状況 データの提供による「見える化 住民に状況を伝える際に 国や県 町内

等をスマホから確認できる仕組み るようにしています。 箇所等の状況を映像で随時見られ を作りました。さらに町内の危険

ると考えています。 うとしているところです。 に共有できるシステムを構築しよ の報告や映像等を入力し、速やか ト等を持って現場に出向き、状況 率の向上という行動変容につなが タイムリーに伝えることが、避難 今後は、 こうして、必要な情報を正確に、 発災時に職員がタブレッ

タイムラインの作成 、記憶から記録へ~

本町では、 災害対応等の業務に

> の協議、 対策本部の開催 町内放送 県及び関係機関等と います。 ウイルス感染症対 ホームページでの 応に当たっても、 できるようにして 記録を残し、共有 ライン)と呼び れをTL この度のコロナ (タイム

います。 理能力の向上につなげていきたいと考 把握できるとともに、記録に残して後 情報発信内容など、全て記録に残して えています。 日検証を行うことにより、 これを見ることで対応状況が瞬時に 町の危機管

おわりに代えて

します。 最後に、 本町の町花 ・町木をご紹介

●町花について

も負けず、 海田町を象徴する花としてヒマワリを ものです。 伸びるヒマワリの姿は、 夏の日ざしの中で、太陽に向かって 明るく、 夢と希望を秘めて発展する

町木について

町の花としています。

大地にしっかりと根をおろし、

町を象徴する木としてクスノキを町の あります。町民に安らぎを与え、 く、どんな苦労をも受け止める風格が な枝を広げたクスノキの姿は、雄々し 木としています。 海田

います。

町ではこ

底して取り組んで 録を残すことに徹 ついて、

日々の記

チャンスを生むと信じています。 きっちりとやり遂げることが、 り、苦境のときこそ、 いただきながら、 ない部分を大切にし、 全国町村の先進事例を参考にさせて 良樹細根」という言葉もあるとお 、国・県等とも緊密に やるべきことを 普段は目に触れ 次の

連携し、 たいと考えています。 る持続可能なまちづくりを進めていき 「暮らしやすさ」が実感でき

海田町長 西田 祐三



▲町木のクスノキ。町民に安らぎを与える

昭和29年に当時の「北山村」・「大塩

磐梯山の北西部に位置しています。

北塩原村は、

福島県の会津地方

生しました。

村の人口は約2、700人、面積

1文字ずつをとり「北塩原村」が誕 村」・「桧原村」が合併し、各村から

第3124号

よってさまざまです。

mから900mの山間部まで地区に ています。標高は会津盆地の200 は約234㎞、約8割を森林が占め

として栄え会津山塩の生産地である

農業が盛んな北山地区、湯治の街

町



業です。 北塩原村の基幹産業は、

農家が増え、アスパラガス・夏秋キュ 村内の農家所得向上のため、平成20 を営む農家が増加しました。 の減反政策により園芸作物や畜産業 販売額が1億円を突破しました。 29年度においては村内のキュウリの ウリ等の作付けが盛んになり、平成 は露地栽培から施設栽培に転換する 施しています。事業導入により現在 年からパイプハウスリース事業を実 を中心として経営していましたが、国 北山・大塩地区では、 村では

曾原湖、 これは明治21年7月に起こった磐梯 300余りの湖沼群が見られます。 本の湖水地方」ともいえ、我が村の 折々の表情を見せるこの景観は「日 美しい裏磐梯が存在します。四季 行った植林活動によって自然豊かな とその有志が、私財を投げうって 梯高原緑化の父と呼ばれる遠藤現夢 荒れ果てた土地でしたが、のちに磐 のです。噴火の影響により裏磐梯は 川を岩石などが堰き止め誕生したも 山の水蒸気爆発により、村を流れる 小野川湖、五色沼など大小

然体験ができる裏磐梯地区、大きく 生産や数々の歴史資源が眠る桧原地 特色を生かした村づくりに取り組ん 4つの地区に分けられ、それぞれの 四季折々の豊かな自然景観と自 特産品である高原野菜の

観光と農

農家は水稲

桧原・裏磐梯地区には、 桧原湖

を遂げることができました。

所となっております。 日本を代表する自然豊かな場

光基盤を整備するため、さまざまな れる北塩原村ですが、生活基盤や観 事業を実施してまいりました。 今では全国から多くの観光客が訪

盤が整備されました。 が誕生し、現在の観光地裏磐梯の基 スキ―場であるグランデコスキ―場 定により、「会津フレッシュリゾー ます。更に総合保養地域整備法の制 増え、観光地として注目されはじめ 移住しペンションを経営される方が ました。昭和40年後半から裏磐梯に 林を活かした林業が主な産業で、 ト構想」の1つとして村内3つ目の 期間は出稼ぎなどで生計を立ててい 昭和の合併当時は、稲作農業と森 冬

な社会資本が整備され、着実な進展 も急増していきました。「磐梯高原 同士の交流も滞りがちでありました 通しておらず、 という貴重な財産のもと、さまざま として整備され、この頃から観光客 ン」が開通し、その後国道459号 が、平成元年には「桧原ビューライ 大塩・裏磐梯間の道路も当時は開 地域経済産業 住民

を策定し、 から、平成6年に全村下水道化構想 下流にある地域の為に」という思い はなりません。「上流にある地域は、 しても環境整備を行っていかなくて 伝えていくためには、自然環境に関 一方で山紫水明の地を守り後世に 平成14年度に事業が完了

> 境の向上を図るため、リンの除去・ 下水道加入率も90%近くとなってい 高度処理施設を増設し、 しました。水環境の保全と生活環 しい村づくりを実現しました。村の 環境に優

が、文化庁「歴史の道100選」に 原村で構成される「磐梯山ジオパー 北で初めて猪苗代町・磐梯町・北塩 連合に加盟し、また平成23年には東 平成22年には「日本で最も美しい村」 観光ブランド力を向上させるべく、 ながら事業を実施しています。 ではなく交流自治体と手を取り合い 平成20年度には山形県上山市との 杉並区との「まるごと保養地協定」、 追加認定されました。 た。さらに令和元年には、 ク」が日本ジオパークに加盟しまし に会津と米沢を繋いだ村内の街道 「合宿誘致協定」を締結し、 その他にも平成16年度には東京都 戦国時代 村だけ 村の

政だけではなく村民や村に関わる全 村を目指しています。 もからお年寄りまで笑顔で暮らせる からこそできる村づくりを進め、 公助」の考えのもとに、小さな村だ ての人が村の未来を共に考え、子ど 村では今後も、「自助・互助・共助・

スと闘っています。 なってこの国難を乗り越えていきま てはいませんが、 今、日本全体が新型コロナウイル 「ワンチーム」と 終息はまだ見え

週



村





和・洋食のレストランも お気軽にご利用ください

全国町村会館には、 会議室・宴会場のほかに、 ふたつのレストランもございます。 お気軽にお立ち寄りください。





ツイン

カジュアルレストラン「ペルラン」

和食処「さいかち」







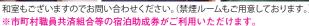
ダブル DOUBLE) ROOM





TWIN





■ご予約・お問い合わせ

全国町村会館

TEL.03(3581)0471

FAX.03 (3581) 0220

〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号 ホームページアドレス http://www.zck.or.jp/kaikan

●全国町村会館へのアクセス

- · 有楽町線·半蔵門線·南北線「永田町駅」 3番出口徒歩1分
- ・丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩8分
- ・タクシー東京駅から約20分









